



梅田中だより

<第12号>

10月

3年生が修学旅行代替の「那須ツアー」に行ってきました。みんな楽しそうでした。

年度当初は、6月3日（水）～5日（金）で予定されていた修学旅行ですが、コロナウイルス感染症の影響で、何度も日程や方面が変更となりました。なかなか実施することができず、本当に行くことができるのか心配をしていた生徒もいたようです。梅田中では、10月21日（水）によりやく日帰りでの代替旅行を実施することができました。

方面については、何度も学年で検討を重ね、最後は生徒の意見を聞きながら調整をしてきました。最終的に決定した旅行先は、那須ハイランドパークと那須サファリパークでした。

関西方面での修学旅行を考え、いろいろ見学しようとする有名な名所や歴史的な建造物、重要な旧跡の見学を頭に描いていた生徒も多かったのではないかと思います。けれども、その代わりとして日帰りでの楽しく心に残る旅行を再計画しました。受験を控え、これから進路の実現に向けて忙しくなる3年生ですが、秋のすがすがしい一日を、友達と一緒に楽しく有意義に過ごすことができました。



説明を受け、班行動に移ります



小さいけれど予想以上に速い乗り物でした



大観覧車の前でみんなで記念撮影



空に放り出されそうなブランコ



すごい勢いで揺れるバイキング



気づいた時には、もうびしょびしょでした



バスの中での楽しい一コマ

桐生市より中学校の3年生の皆さんに 激励のフェイスタオルをいただきました。

今年は、コロナウイルス感染症の影響を受け、桐生市だけでなく群馬県全体でも部活動の春季大会、夏季総体があいついで中止となってしまいました。また、多くの学校行事も縮小や中止を余儀なくされ、中学3年生にとっては、大変、残念な年になってしまったと思います。このような中で、10月21日（水）に、桐生市とみどり市の教育委員会より、市内の中学3年生全員に激励の気持ちを込めて、桐生市長さんのメッセージとともにフェイスタオルがプレゼントされました。桐生市とみどり市のそれぞれのイメージキャラクターがプリントされ、とてもかわいいタオルなので、ぜひ、たくさん使ってほしいと思います。

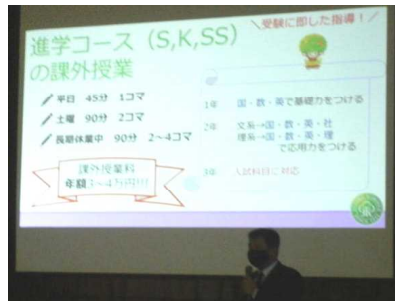


進路講演会を実施しました。

10月7日(水)に第1回進路講演会(公立高校の部)を実施しました。今回は、来年度に統合して新設される「桐生高校」(桐生高校と桐生女子高校が一緒になります)と「桐生清桜高」(桐生南高校と桐生西高校が一緒になります)から先生に来ていただき、新設校の内容とその魅力、そして高校が求めている生徒像についてお話しをしていただきました。



プレゼンテーションを使うなど、どの高校の先生のお話にも力が入ります



高校の先生方から直接お話を伺います



また、10月15日(木)には、第2回進路講演会(私立高校の部)を実施しました。2回目は桐生第一高校と樹徳高校の先生に来ていただき、私立高校の特色と進学した生徒たちの活躍の状況、そして、高校が望む生徒像について具体的にお話ししていただきました。

今年は、本校の3年生だけでなく、2年生とご希望いただいた保護者の皆様にも、高校の先生からのお話を直接、聞いてもらい、2年生にも自分自身の進路に対する意識を早い段階から高めてもらいたいと思いました。説明を聞いた生徒たちからは、「これまで、オンラインでの高校説明会しかなかったのでもとても新鮮に感じた。」や「今までよくわからなかったことを聞くことができよかった。」など、今後の自分の進路選択に向けて前向きになれたようです。高校の先生方からも、今年は高校説明会や体験入学が実施できず、中学生に高校の話をする機会がもてなかったのでも、よかったですと言っていました。

どの生徒も、真剣に高校の先生からの話を聞いて、今後の自分の進路決定に積極的に役立てていこうとする意欲が感じられました。ぜひ、自分のために役立てていただきたいと思います。ご参加いただいた保護者の皆様には、お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。

教育実習が終了しました。

10月5日(月)より16日(金)まで、本校の卒業生で、現在、上武大学ビジネス情報学部スポーツ健康マネジメント学科で4年に在学中の高瀬 健先生が教育実習を行いました。今年はコロナウィルス感染症の影響で、本来であれば6月中に教育実習を行う予定でしたが、10月に延期となったの実施でした。



高瀬先生お疲れ様でした



高瀬先生の指導の下、生徒たちはダイナミックに跳躍に挑みました



保健体育科の藤生指導教官の下、2週間の間に授業を参観するとともに、自分で授業構想を考え、最後には研究授業を実施しました。多くの先生方に授業を参観してもらい、たくさんアドバイスをいただいていた。また、普段の学校生活の中で生徒とのふれあいを通して、生徒の心情を理解すると共に教員としての様々な仕事について学びました。ぜひ、この体験を生かして、教師への道を目指してもらいたいと思います。高瀬先生、2週間お疲れ様でした。



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>
TEL 32-1018, FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。

